

警備業務処理要領細則（北海道消防学校）

1 警備範囲

北海道消防学校

2 警備基準時間

（１）平日

１７時３０分から翌朝８時４５分まで

（２）土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）

８時４５分から翌朝８時４５分まで

3 警備実施時間

２の警備基準時間内において、委託者から機器等による警備開始の信号を受けたときに警備を開始し、委託者から警備解除の信号を受けたときに警備を終了する。

警備開始から警備終了までの時間において、受託者は基地局に設置された機械警備装置により、異常等の有無を間断なく監視する。

なお、警備が開始されるまでの時間及び解除された後における警備は、委託者の責任において実施するものとする。

4 監視カメラ

（１）設置箇所及び監視の有無

（ア）校舎正面玄関・北辰寮正面玄関 監視有り

（イ）講堂兼体育館・屋内訓練場 監視無し

録画した映像を校舎事務室に設置したビデオレコーダー等へ保存すること。

（２）稼働（録画）時間

常時稼働（録画）すること。

5 在庁者確認

北辰寮を除く施設において、深夜０時３０分以降に警備状態となっていない場合は、消防学校の代表電話へ連絡し在庁を確認することとし、在庁していないことが明らかな場合、センサーを稼働させること。

6 電気錠施錠時間

（１）平日

１７時３０分から翌朝８時４５分まで

（２）土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）

８時４５分から翌朝８時４５分まで

※ 上記の期間においてもコントローラー等により解錠できること。

7 セキュリティーブロック

セキュリティーブロックは次のとおりとし、コントローラーにより個別にセキュリティー操作が行えること。

	ブロック	場 所
校舎	1	事務室・学校長室
救急棟	2	救急棟全箇所
訓練家屋兼車庫	3	車庫内全箇所
北辰寮	4	西寮１階、２階
	5	北寮１階、２階
校舎共用部分	—	保健室、書庫、印刷室、教材庫、公用車車庫、正面玄関、ボイラー室、通用口、校舎２階、各廊下 ※ ブロック１～３まで全てセットされた時、連動してセキュリティーが動作するよう設定すること。

8 その他

（１）事務室・ボイラー室・校舎受付室・北辰寮受付室に非常用押しボタンを設置する。

（２）通用口扉は警備時間と同時に電気錠により施錠されること。

電気錠（AL3M 51/40 美和ロック）については、委託者が設置する。